

# アルファ・ウイン 企業調査レポート

## デジタルメディアプロフェッショナル

(3652 東証マザーズ) 発行日：2018/11/26

アルファ・ウイン 調査部  
<http://www.awincap.jp/>

### ● 決算速報

#### ◆ グラフィックス技術に特化した研究開発型ファブレス半導体ベンダー

・デジタルメディアプロフェッショナル（以下、同社）は、同社が独自に開発したグラフィックス技術をライセンス供与、またはこれを組み込んだ LSI 製品の生産を外部委託し販売する研究開発型ファブレス半導体ベンダーである。

#### ◆ 2019 年 3 月期第 2 四半期決算

・同社の 2019/3 期第 2 四半期（以下、2Q）業績は、売上高 351 百万円（前年同期比 20.6%減）、営業損失 17 百万円（前年同期利益 18 百万円）、経常損失 8 百万円（同 19 百万円）、四半期純損失 8 百万円（同 19 百万円）であった。

・事業別売上高は以下の通りである。

1. IP コアライセンス事業は 142 百万円（前年同期比 39.6%減）。人工知能(AI) 技術を活用した動画画像認識を行う「ZIA Classifier」の新規ライセンス契約による売上計上があったものの、ゲーム機、デジタルカメラの既存顧客向けランニングロイヤリティ収入が落ち込み、同社が見込んだ予算（235 百万円程度）を下回った。
2. LSI 製品事業は 6 百万円（同 33.3%減）。同社が見込んだ予算（31 百万円程度）を下回った。
3. その他の事業は 202 百万円（同 2.5%増）。新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）向けにおいて一部先倒し売上計上があったこと、AI 関連の受託開発が旺盛だったことから、同社が見込んだ予算（94 百万円程度）を上回った。

・採算性の高い IP コアライセンス事業の減収が大きく影響し、売上総利益率は前年同期比 21.6%ポイント低い 49.7%であった。アミューズメント業界向け画像処理プロセッサ「RS1」の研究開発終了により研究開発費が前年同期の 154 百万円から 18 百万円へと縮小したため、販売費及び一般管理費（以下、販管費）は 191 百万円（同 35.5%減）であった。売上総利益率は低下したものの販管費減から営業利益は期初予想額（30 百万円の損失）に比べ 13 百万円の改善となった。また、為替差益等の計上により経常利益（期初予想額 30 百万円の損失）も営業利益と同様に 22 百万円の改善となった。

・2Q 末総資産は主に売掛金、及び減価償却によるソフトウェアの減少等により 1,995 百万円（前期末比 125 百万円減）となった。自己資本は前期末比 28 百万円増加し 1,898 百万円となり、自己資本比率は同 6.9%ポイント上昇し 95.1%であった。

#### ◆ NEDO からの受託案件は 2 年延長が決定

・同社は 2019/3 期業績について、売上高 1,200 百万円（前期比 23.2%増）、営業利益 100 百万円（同 43.3%増）、経常利益 100 百万円（同 50.6%増）当期純利益 90 百万円（同 17.6%減）とする期初予想を据え置いた。

・IP コアライセンス事業は、期初計画を下回る進捗だが、LSI 製品事業は第 4 四半期に「RS1」の出荷が見込まれており、前期売上高（150 百万円）を大きく上回る見通し。その他の事業においても、AI 関連の受託開発においては前期と同様に旺盛な引き合いが続いており、堅調な売上高成長が見込まれよう。

- ・同社が NEDO から受託する案件（省電力 AI エンジンと異種エンジン統合クラウドによる人工知能プラットフォーム）の委託期間は 2016 年 6 月から 2019 年 3 月迄であったが、2 年の延長が決定した。2 年延長分の受注総額は、政府の来年度予算次第のところもあり不透明である。同案件は助成金による収入となるため、営業外収益での計上となる。
- ・アルファ・ウイン調査部の 2019/3 期予想は従来予想を踏襲し、売上高 1,200 百万円（前期比 23.2%増）、営業利益 200 百万円（同 186.6%増）を予想する。営業利益予想において同社予想との相違があるのは、販管費予想の差異と思われる。

【 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 業種:情報・通信業 】

決算期		売上高	前期比	営業利益	前期比	経常利益	前期比	純利益	前期比	EPS	BPS	配当金
		(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(円)	(円)	(円)
2017/3	通期	694	-5.4	-263	-	-262	-	-365	-	-134.37	609.89	0.0
2018/3	通期	973	40.3	69	-	66	-	109	-	39.64	671.93	0.0
2019/3	通期CE	1,200	23.2	100	43.3	100	50.6	90	-17.6	32.14	-	0.0
2019/3	通期E	1,200	23.2	200	186.6	200	201.2	180	64.8	64.26	731.05	0.0
2020/3	通期E	1,400	20.0	260	30.0	260	30.0	230	27.8	82.10	813.16	0.0
2018/3	1Q	141	223.3	-114	-	-114	-	-114	-	-41.79	568.03	-
2018/3	2Q	442	129.4	18	-	19	-	19	-	7.17	625.56	0.0
2019/3	1Q	137	-2.2	-52	-	-47	-	-47	-	-16.96	663.66	-
2019/3	2Q	351	-20.6	-17	-	-8	-	-8	-	-3.14	677.73	0.0

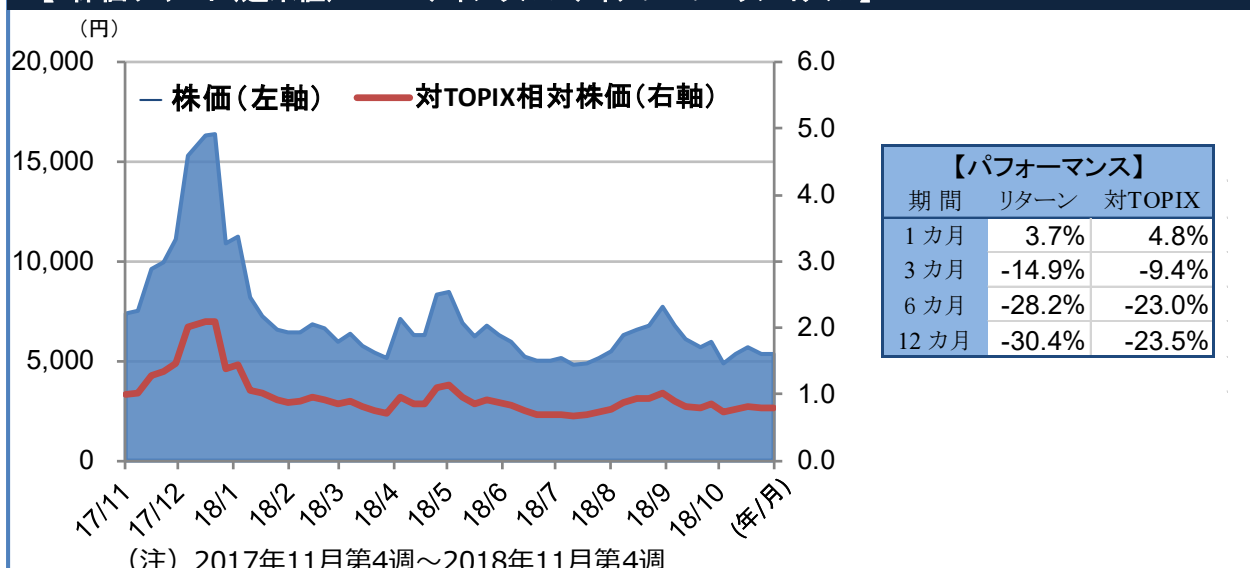
(注)CE:会社予想、E:アルファ・ウイン調査部予想、2Qは累計会計期間

【 株価・バリュエーション指標 : 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 】

項目	2018/11/22	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株 価 (円)	5,350	前期実績	135.0	8.0	—	—
発行済株式数 (千株)	2,801	今期予想	83.3	7.3	—	—
時価総額 (百万円)	14,989	来期予想	65.2	6.6	—	—
		前期末自己資本比率		88.2%	前期ROE	6.2%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想

【 株価チャート(週末値)3652 デジタルメディアプロフェッショナル 】



## ディスクレーマー

アルファ・ウインショートレポートは、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

ショートレポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本メモに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならない、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

ショートレポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

ショートレポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本メモに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

ショートレポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。連絡は、電子メール【[info@awincap.jp](mailto:info@awincap.jp)】にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務を負いません。

取材や客観的な事実に基づいて、極力、中立的な立場からレポートの記載に努めています、また、会社による予想や判断と弊社による予想及び判断を区分し、記載するようにしております。

ショートレポートについてのお問い合わせは、電子メール【[info@awincap.jp](mailto:info@awincap.jp)】にてお願いいたします。